

食卓彩菜

マママーズの

6月の大阪府北部地震に際し、被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。また、皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

2018年7月号 Vol.57 食卓彩菜
この度は、「毎日のお惣菜」頒布会をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

お客さま方の食卓に彩を添える季節の旬のお惣菜を、ひと品ひと品、まごころを込めてお届けいたしますので、味付けやメニュー、サービス等についてお気づきの点がございましたら、同封のながきなどで、「意見やご感想等何なりとお寄せください」ますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

おちすめんせ 「東北絆まつり」

「ペッコ」は「ちよっと、又は小さい」、「おやすめんせ」は「お休み下さい、又は休んでいって（寄って）いって）、おやすみなさい」と言う意味の花巻弁です。題字は「ちよっと、ここで休んでいって〜」という意味です。

今回は、これから始まる東北の夏祭りに先駆けて開催された「東北絆まつり」をご紹介します。

東北6県を代表する夏祭りが一堂に集う「東北絆まつり」は、東日本大震災の犠牲となった多くの魂を弔うとともに東北の復興を願い、震災直後の2011年〜2016年までに6県が持ち回りで開催した「東北六魂祭」の後継イベントです。今年は、6月2〜3日の二日間、岩手県盛岡市で開催され、天候にも恵まれ、多くの観客が一足早い東北の夏祭りを楽しみました。

今回、「復興は道半ば。風化させてはならない。東北の活性化を図っていくためにも開催する。東北は熱い絆で結ばれ、未来に向かって心ひとつに進み続ける。」と開催の趣旨を伝えていきます。初日に、震災で大きな被害を受けた陸前高田市出身の俳優

村上弘明さんが「きつかけは悲しみからだったかもしれない。あの日生まれた絆は今も引き継がれ、育まれている。もっとすてきな故郷にする。東北から発信しよう。」と宣言し、パレードが始まりました。「秋田竿燈まつり」、「山形花笠まつり」、「福島わらじまつり」、「仙台七夕まつり（仙台すずめ踊り）」、「盛岡さんさ踊り」、「青森ねぶた祭」の順に郷土色豊かで華やかな祭りが披露され、観客の歓声も後押ししパレード会場は大変盛り上がりしました。また、盛岡城跡公園に設置されたメインステージでは、6大祭りの他に岩手県内各地の郷土芸能なども披露されました。公園内には各県の地域色の強い「ソウルフード」の出店も並び、私も各地の地ビールを飲み比べながら東北の味を堪能できました。食でも絆を深めようという思いが伝わりました。「東北絆まつり」は、まるでそれぞれの祭りを観客にプレゼンテーションしているようで、「本来のお祭りをその地で見たい、体験したい」という気持ちにさせられました。先ずは、ここ何年も見ていなかった、盛岡さんさ踊りを今年は見に行こうと思っています。各旅行会社では東北夏祭りのツアーなどもあるようです。皆様、どうぞ東北へお越しください。

開催日	祭名	開催地
2018年8月1日（水）～8月4日（土）	盛岡（もりおか）さんさ踊り	岩手県盛岡市
2018年8月2日（木）～8月7日（火）	青森ねぶた祭	青森県青森市
2018年8月3日（金）～8月4日（土）	福島わらじまつり	福島県福島市
2018年8月3日（金）～8月6日（月）	秋田竿燈（かんとう）まつり	秋田県秋田市
2018年8月5日（日）～8月7日（火）	山形花笠まつり	山形県山形市
2018年8月6日（月）～8月8日（水）	仙台七夕まつり	宮城県仙台市



東北絆まつりパレード



盛岡さんさ踊り



青森ねぶた祭



山形花笠まつり



秋田竿燈まつり



福島 わらじまつり
仙台 すずめ踊り